

山口県広報誌

# ふれあい山口

特集

みんなで

「元気で存在感のある県づくり」  
を進めましょう

ふれあい山口  
ふれあい山口  
ふれあい山口

# 12

2002



山口県

山口県ホームページ

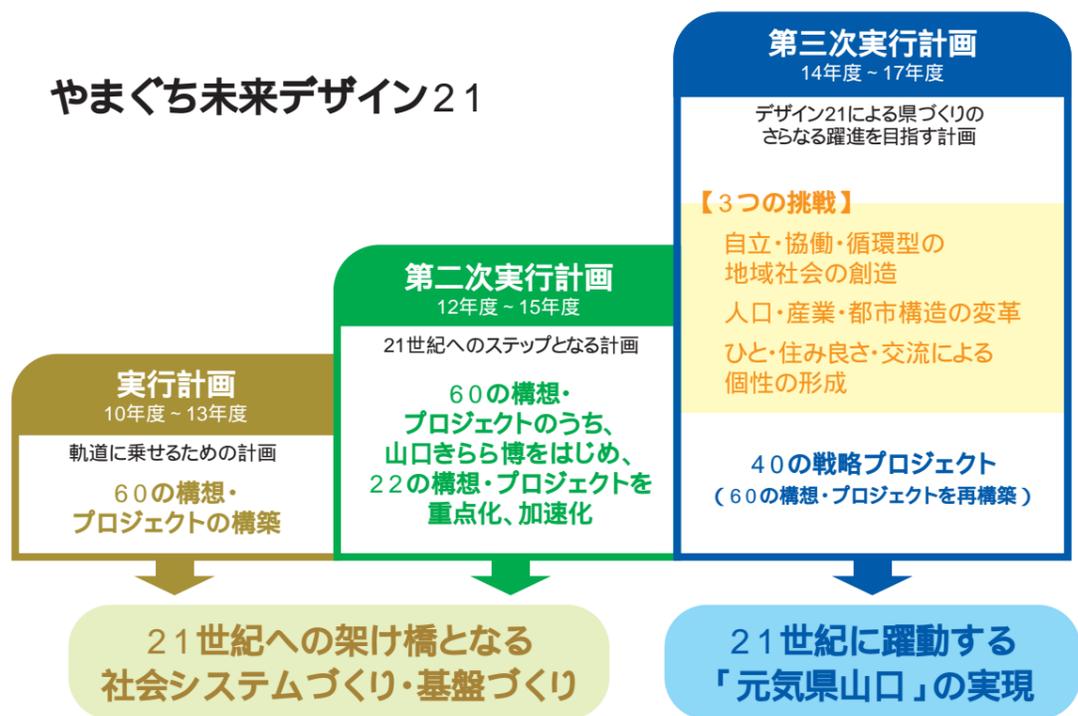
<http://www.pref.yamaguchi.jp/>





【お問い合わせ先】  
 県政策企画課  
 ☎ 083(933)2516  
<http://www.pref.yamaguchi.jp/gyosei/seisaku/design21/honpen.htm>

## やまぐち未来デザイン21



### 基本理念 元気で存在感のある県づくり

# みんなまで

# 元気で存在感の

# ある県づくりを

# 進めましょう

## やまぐち未来デザイン21第三次実行計画がスタート

人口の減少や少子・高齢化、高度情報化など、本県を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした状況に対応するため県では、総合的、長期的な県政運営の指針である「やまぐち未来デザイン21」(略称：デザイン21)に基づき、新しい県づくりを進めています。

デザイン21は平成十年度から二十二年度までを計画期間としています。

この間の社会や経済などの情勢の変化に柔軟に対応しながら計画を着実に達成するため、中期的な「実行計画」(計画期間四年)を順次作っています。

今年十月には、山口きらら博の成功を原動力に、県民の皆様と市町村が主役となる県づくりをさらに進展させるため第三次実行計画を作りました。

この計画を果のものとするためには、県政に対する県民の皆様や市町村、企業、団体などの理解と自主的・主体的な参加が必要です。

県民の皆様のご知恵と力を結集し、元気で存在感のある山口県をつくりましょう。

## 新しい県づくりへの これまでの取り組みと成果

「デザイン21を着実に進める実行計画は一年ごとに見直しを行い、その結果を生かして、次の実行計画を作ります。ここでは、これまでに行った二つの実行計画とその成果をご紹介します。

まず、「デザイン21を円滑にスタートさせるための最初の実行計画」(計画期間：平成十年度～十三年度)では、八つの「やまぐち未来創造戦略」(略称：夢戦略)に掲げた六十の構想・プロジェクトを軌道に乗せることにより、新しい県づくりの基礎を築きました。

そして、第二次実行計画(計画期間：平成十二年度～十五年度)では、新しい県づくりをより確実に進めるため、特に山口きらら博をはじめとする二十二年の構想・プロジェクトに力を入れてきました。

この間、山口きらら博とやまぐち情報スーパーネットワークという本県の飛躍につながる大きな舞台ができたほか、山口県男女共同参画推進条例の制定、県民活動支援体制の整備など、二十一世紀への架け橋となる社会システムづくりや基盤づくりが進んできました。

## 第三次実行計画の内容

### 計画の基本的な考え方

今回の第三次実行計画(計画期間：平成十四年度～十七年度)は、山口きらら博で得られた成果などを生かして「デザイン21」による県づくりのさらなる躍進を目指すものです。この計画では、県民の皆様や県出身者の皆さんが山口県を誇れる、また、全国から注目される、元気で存在感のある県づくり」を基本理念として掲げています。

具体的には、次に紹介する「三つの挑戦」を柱に、八つの夢戦略に沿って、四十に再構築した戦略プロジェクト(四、五ページ)をご覧ください。効果を的に進め、県民の皆様や市町村、企業、団体などとともに力を合わせ、二十一世紀に躍進する「元気県山口」の実現を目指します。

なお、計画を着実に進めるため、客観的な指標を使って、計画の達成度を評価する仕組みを平成十六年度から取り入れます。

### 三つの挑戦

第三次実行計画では次の三つの目標に重点的に取り組み、その実現に向かって、四十の戦略プロジェクトに掲げたさまざまな事業を展開していきます。

#### 1 自立・協働・循環型の地域社会の創造

地方分権の本格化により、それぞれの自治体が政策で競い合う地域間競争の時代になっていきます。本県でも、自治体が進むべき方向を、自らの責任で、自ら決定し、住民の皆さんとともに、新たな地域社会を創造することが重要になっていきます。

こうした分権の流れに対応し、地域の問題は住民の皆さん自らで解決することを基本に、それでもできないことは住民の皆さんと自治体が共に力を合わせて取り組む、自立・協働型の地域社会を目指します。また、人材やものなど地域の資源を有効に活用することによって、生み出された活力がさらに新しい活力へとつながり、持続的に発展する、循環型の地域社会をつくっていきます。

#### 2 人口・産業・都市構造の変革

平成十二年の国勢調査などによると、本県の総人口は全国二十五位にあるものの、平成七年に比

べて二万七千五百七十九人減少し、減少傾向が拡大しています。さらに、出生率は全国四十二位に、六十五歳以上の老年人口割合は全国六位になるなど、典型的な少子・高齢社会となっています。また、景気の動向に左右されやすい化学、石油、鉄鋼などの基礎素材型工業に依存した産業構造や、中小都市が分散した都市構造は、改善が進んでいません。

こうした状況は、将来、本県の活力の低下につながることも予想されるため、本県の元気の原動力となる人口・産業・都市構造の変革に取り組みます。

#### 3 ひと・住み良さ・交流による個性の形成

山口きらら博における県民の皆様活躍などに見られるように、本県には時代を切り開いていく「ひと」の大きな力があります。そして、美しい自然環境、暮らしやすい住環境など、全国的にも高く評価されている「住み良さ」を持っています。さらには、古くからアジア大陸への玄関口として、また、西日本における交通などの重要な地として、多彩で活発な「交流」が行われてきました。こうした優れた特性を最大限に活用し、全国に誇れる個性として発展させます。

# 「元気県山口」を実現する8つの夢戦略・40の戦略プロジェクト

新は新規の戦略プロジェクトを示しています。

## ひとのくに創造夢戦略



山口から博メモリアルイベントのボランティア

- 1 **県民活動創造** 県民活動を活性化させるため、支援体制や環境の整備などを進めます。
- 2 **元気県山口情報発信** 「元気県山口」のイメージ定着に向けて、県内外への情報発信を進めます。
- 3 **21世紀の松下村塾形成** **新** セミナーパークを拠点に、新たな人材育成の体制づくりを進めます。
- 4 **夢はぐむ子どもたちの育成** 学校・家庭・地域社会がそれぞれの教育力を十分発揮できる環境づくりを進めます。
- 5 **時代を拓く教育機関整備** 時代を切り開く人材を育成する教育機関の整備を進めます。
- 6 **男女共同参画推進** 家庭や学校、職場など、あらゆる場における男女共同参画を進めます。

## 文化・スポーツ創造夢戦略



県立きさらスポーツ交流公園

- 7 **個性豊かな県民文化創造** 平成18年に本県で開催の国民文化祭の準備を着実に進めるとともに、個性豊かな県民文化の創造に向けて積極的に取り組みます。
- 8 **明治維新館整備** **新** 明治維新をテーマとした多彩な交流機能を有する施設の整備を進めます。
- 9 **県民スポーツ総参加** 平成23年に本県で開催の国民体育大会を視野に入れ、一人ひとりのレベルなどに応じてスポーツを楽しむ県民スポーツ総参加を進めます。
- 10 **スポーツ交流ゾーン推進** 山口国体を視野に入れ、県内外との幅広い交流の場となるスポーツ交流ゾーンの整備や活用を進めます。
- 11 **スポーツによるまちづくり支援** **新** 県と市町村が連携して、地域が一体となったスポーツによるまちづくりを支援します。

## 健やか長寿社会創造夢戦略



地域における子育て支援

- 12 **健康やまぐち推進** 生活習慣病の予防を重視した、県民総参加による健康づくりを進めます。
- 13 **支え合う安心やまぐち推進** だれもが安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の仕組みづくりや住民参加による支え合うまちづくりを進めます。
- 14 **ユニバーサルデザインのまちづくり** 高齢者の方や障害のある方をはじめ、すべての人にやさしいまちづくりを進めます。
- 15 **やまぐち子育て文化創造** 子育てを社会全体で支える環境づくりを進めます。
- 16 **生涯現役社会づくり** 高齢者の方が生き生きと活躍できる社会づくりを進めます。

## みどり創造夢戦略



県立きさら浜自然観察公園での自然体験学習

- 17 **環境パートナーシップ推進** 県民の皆様と共に力を合わせて、環境学習・環境保全活動を県内全域に展開する仕組みづくりを進めます。
- 18 **自然と人との共生推進** 多様な生物が生息できるような環境づくりと、自然を守り育てる県民活動を進めます。
- 19 **産学公協働の山口ゼロエミッション推進** 企業や大学、行政、NPO法人(特定非営利活動法人)、市民組織などが共に力を合わせて、ごみゼロ社会づくりを進めます。
- 20 **森・川・海共生** **新** 本県の自然特性を生かして、地域が一体となった、独自の環境保全活動を進めます。
- 21 **地球環境保全推進** 企業や大学、行政、NPO法人、市民組織などが共に力を合わせて、地球環境保全活動を進めます。

## 地域パワーアップ創造夢戦略



総合防災訓練

- 22 **市町村合併推進** **新** 地方分権や地域づくりの基本となる市町村の体力強化に向けて、市町村合併を進めます。
- 23 **都市形成** 豊かで住みやすい快適な都市づくりと、市町村合併をきっかけとした中核都市の形成を進めます。
- 24 **安心・安全の地域基盤づくり** 防災や防犯などを強化するため、環境の整備などを進めます。
- 25 **協働と交流による地域づくり** 都市と農山漁村との交流など、広域的な地域間交流を進めます。
- 26 **中山間地域活力創造** 中山間地域の住み良さなどの向上に取り組みます。
- 27 **雇用促進** **新** 雇用のミスマッチの解消を重点に、離職者の再就職支援や若者の就職支援を進めます。

## 交流活力創造夢戦略



外国語指導助手による授業

- 28 **おいでませ山口推進** おもてなしの心や地域の観光資源を生かして、交流人口の拡大に取り組みます。
- 29 **陸・海・空の総合交通ネットワーク整備** 広域交流の基盤である道路や港湾、空港などの総合交通ネットワークの整備を進めます。
- 30 **国際化推進** 県民の皆様の自主的な国際交流活動を支援するなど、国際交流先進県づくりを進めます。
- 31 **やまぐち情報スーパーネットワーク推進** やまぐち情報スーパーネットワークを最大限に活用した独自の情報化戦略を進めます。

## 産業フロンティア創造夢戦略



売れるものづくりのための産学公協働による研究開発

- 32 **戦略的次世代産業集積** 次世代の県内産業の育成につながる、成長産業や先端技術産業などの誘致・集積を進めます。
- 33 **産学公協働の産業高度化** 企業や大学、行政などが共に力を合わせて、新技術・新産業の創出を進めます。
- 34 **創造的産業活動支援** 新たな事業分野への進出が活発に展開されるよう、創造的で意欲的な産業活動への支援を進めます。
- 35 **新たな交流拠点施設整備** 人や物、情報など、多様な交流を促進する新たな交流拠点施設の整備を進めます。

## ふるさと産業創造夢戦略



新規漁業就業者の研修

- 36 **ふるさと産業元気サポート** 県民の皆様が県内の農林水産物を食べていただく地産・地消の促進や中小企業の振興など、特色ある地域産業への支援を進めます。
- 37 **ふるさと起業家支援** 多様な地域産業分野において、新たな起業家への支援や担い手の育成を進めます。
- 38 **儲かる漁業推進** 漁家の育成と漁協組織の強化により、生産から流通までを通して「儲かる漁業」を進めます。
- 39 **フラワーランド整備** **新** 花きの生産支援や産地拡大、消費拡大の3つの機能を併せ持つフラワーランドの整備を進めます。
- 40 **森林バイオマスエネルギー活用推進** **新** 間伐材や竹林などの未利用森林資源をエネルギーとして利用する、森林バイオマスエネルギーの活用を進めます。

くから計画はよくても、狙いどりに目標を達成できるかどうか問題である。先進県を参考に計画の評価を行うシステムを導入したことが、

**高**度情報化を積極的に推進すると同時に、高齢者の方や障害のある方をはじめ、だれもが利用しやすい環境の整備を進め、新たな交流を生み出し、地域づくりをなげることが重要である。

**国**際化推進プロジェクトについては、行政や民間が一緒になって山口県らしい国際協力や国際交流を生かした地域づくりを進めていくという視点が重要である。

**環**境関連産業を育成するためには、環境と調和した先進的なまちづくりである「コンパクトなまちづくり」による、環境保全の取り組みと産業振興の取り組みを連携させた、目に見える環境関連産業の振興策」が重要である。

**出**産・育児の負担軽減のため、出産の前後や子ども発育段階に応じて、総合的に支援ができる制度を創設してはどうか。

八月七日から九月六日までの一カ月間、第三次実行計画の中間案に対して、県民の皆様のご意見を募集しました。皆様からいただいた貴重な意見は、第三次実行計画に反映するとともに、これからの県づくりの参考にしていきます。ここでは、そのうちのいくつかのご意見を紹介します。

第三次実行計画には  
県民の皆様のご意見を  
反映しています



町 中心部上空から錦川を望む。

# ふるさと くさあつふ

自然と調和し、  
人をやさしくつみ育む清流のまち

## 錦町

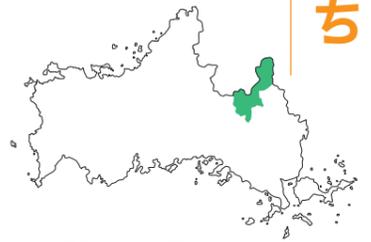
錦町は、「錦の川を守る」「錦の川に学ぶ」「錦の川と生きる」「錦の川を活かす」「錦の川でいやす」の五つを柱に、川に関連した総合的なまちづくりを進めています。

具体的には、水源地である森林を守るために間伐を進めるとともに、水辺の生き物観察など、川でさまざまな体験をするイベントを開催しています。また、河川公園の整備をはじめ、錦川の素晴らしさを伝える「テオ」の制作や、



清流錦川

清流を眼下に見られる「トロコ」遊覧車の運行なども行っています。



面積 / 210.32平方キロメートル  
人口 / 4,128人  
世帯数 / 1,826世帯  
(2002.9.1現在)

### 魅せますわがまち



錦町ボランティアガイド  
林節司さん

錦町まちぐるみ博物館を散策してみませんか  
白川清流線錦町駅周辺には、金地元商店街の店舗や公共施設、寺院などを活用して、まち全体を博物館と見立てた、錦町



なつかしい写真館

まちぐるみ博物館」があります。これは、歴史や文化、自然など、町の魅力を紹介するものです。  
ここには、鉄道グッズ展示館やお菓子の館、なつかしい写真館、切り絵ギャラリー、広瀬映画館資料館など、十二のギャラリーと九つのテーマ館があり、骨とう品や絵画などの宝物を見ることができま。

また、鯉の里ひろせでは、澄んだ水に群れ遊ぶ約五百匹の「イ」を見ながらくつろげますので、散策の際にぜひ、お立ち寄りください。

### わがまちの元氣人間

清流錦川を楽しみながら守っています

白井啓二さんは、錦川の魅力を伝えるため、子どもたちにカヌーなどを使った川遊びを教えています。このほか、イベントで錦川の歴史や文化を紹介したり、仲間と川の清掃活動を行ったりしています。

「錦川が大好き。守っていくのが私の使命」と目を輝かせる白井さん  
一人でも多くの人に錦川の美しさを知ってほしいと願っています。



錦川清流委員会委員長の白井さん

#### イベント情報

- 【錦川清流線カラオケ駅伝大会】・・・4月上旬
- 【府谷ホタルまつり】・・・6月第2土曜日
- 【寂地峡もみじまつり】・・・11月3日
- 【錦町ふるさとまつり】・・・11月上旬

開催日は変更になることがあります。

次回は小郡町をご紹介します。

# かわら版

県政の主な動きや市町村からの情報をお届けします。



やまぐちの貴重な生物

## オオハシ

クイナ科

全長約40センチの鳥で、全身が黒く、くちばしと額が白いのが特徴です。近年、開発などにより、生息域が狭くなっているようです。  
主な生息地：宇部市南部の干潟



包丁の使い方を練習するため、デザート作りに挑戦

やまぐちは「らっ健康フェスタを開催  
いつまでも健康で元気いっぱい！」

十月六日、山口市の山口県総合保健会館で、やまぐちは「らっ健康フェスタ」を開催しました。これは、県民の皆様へ健康づくりを進めていただくために、十月の健康福祉月間に合わせて開催したものです。

会場では、料理研究家の小林カツ代さんによる「元気になる料理学」と題した記念講演のほか、健康相談、医療に関するパネル展示など、さまざまな催しを行いました。

当日は、会場周辺を楽しく歩くイベントも行い、参加された皆さんは、秋空の下、和やかに歩いています。



会場周辺を楽しく歩く参加者の皆さん

県民活動促進基本計画に関する意見交換会を開催  
県民活動をより一層進めるために

十月七日から柳井市を皮切りに県内八会場、山口県県民活動促進基本計画に関する意見交換会を開催しました。

この計画は、山口県県民活動促進条例に基づき、ボランティア活動など、県民の皆様の自主的で主体的な社会参加活動である県民活動を、計画的に促進するために定めるものです。

各会場とも、計画案などについて活発な意見交換が行われま

男女共同参画ポリフォーク・フェスタを開催  
男女が共に響き合う社会を目指して

十月十二日、徳山市の徳山市総合スポーツセンターで男女共同参画ポリフォーク・フェスタを開催しました。

これは、男女共同参画への理解を深めていただくために、十月の推進月間に合わせて開催したものです。ポリフォークは、男女が共に響き合う社会となることを願って、独立した複数の旋律が調和する音楽「ポリフォニー」から名付けました。

当日は、キャスター編集長筑紫

## きらめきネットワーク

地域を元気にするグループレポートの紹介

【キラキラ キンポ】下関市

私たちの会は、重度の自閉症やアスペルガー症候群等、生まれつき対人関係を結ぶ能力などの発達に障害のある子どもと親の会です。平成十二年九月に親子二十一人で発足し、現在、会員数は、親子会員と会の活動を支援する賛助会員合わせて四十六人です。

毎月三回、ボランティアの皆さんの支援を得て街に出たり、市内の小学校を借りて交流会を開催したりするなど、社会性やコミュニケーション能力を身に付ける療育活動をしています。また、夏休みには、集団生活を体験するためにキャンプを行うなど、子どもたち



月見だんごを作る子どもたちとボランティアの皆さん

に何か必要かを考えながら、さまざまな活動をしています。

外見からでは障害の有無が分かりにくい子どもたちの心を支えているのは、毎回の活動に参加されるボランティアの皆さんです。この二年間、県内外から百人以上の協力をいただきました。活動には多くのボランティアの皆さんの協力が必要です。子どもたちと気軽に楽しく接することで、この障害を正しく理解し、支援して下さる方が増えていくことを願っています。

【お問い合わせ先】

キラキラ キンポ  
(会長) 岸田あすかさん  
〒751-0947  
下関市長府満珠町四〇六  
☎0832(45)82003

した。  
今後はいただいた意見を参考に、今年度中に基本計画を作成することとしています。



活発な意見が交わされた柳井会場

哲也さんの講演や公開討論会など、男女共同参画についてさまざまな催しを行いました。



男女共同参画について講演する筑紫哲也さん

山口きらら博メモリアルイベントを開催  
きらめく元気を発信

十月二十六日と二十七日の二日間、阿知須町の県立きららホール交流公園で、山口きらら博メモリアルイベントを開催しました。これは、山口きらら博の一周年を記念して、七月のオープニングイベントや各地域で行ってきた一連のイベントを締めくくるとともに、ファイナルイベントとして開催したものです。

会場では、農林水産物や特産品を展示・販売したきらら物産フェアなど、さまざまな催しを行いました。多くの人でにぎわいました。



約2000人の歌声が響き渡った「第九」演奏会

## 特派員レポート

地域の交流と触れ合いの拠点  
ふれあいプラザ田布施



ふれあいプラザ田布施



新鮮な野菜が並ぶ地域交流館

田布施町役場近くにある「ふれあいプラザ田布施」は今年四月のオープン以来、多くの人でにぎわっています。

この施設は、地域活性化の拠点として整備されたもので、「地域交流館」と「高齢者いきいき館」からなる複合施設です。

地域交流館では、新鮮な野菜や果物など町内産の農林水産物の販売や、イチジク・イチゴなど町の特産品を使ったお菓子等の製造・販売を行っています。出荷団体をつくる協議会が運営しており、生産者の顔が見

える「地産・地消」の直売所として、消費者の注目を集めています。

高齢者いきいき館では、高齢者の方の健康づくりと生きがいづくりを目指して、健康学習講座や、趣味・創作活動の講座などを開いています。

また、ふれあいプラザ近くの田布施川沿いには、遊歩道があります。「紅葉」「雪」など童謡の歌詞を刻んだ碑を見ながら、ゆつくりと散歩をお楽しみください。



田布施町特派員 長谷保典さん

施設のご案内  
地域交流館

開館時間 8時～16時30分(年中無休)

☎0820(51)0222

高齢者いきいき館

開館時間 8時30分～17時15分

休館日 土曜日・日曜日・祝日

12月29日～1月3日

講座などへの参加は無料ですが、和室などを利用する場合は使用料が必要です。詳しくは、お問い合わせください。

☎0820(51)0222



# やまぐち インフォメーション

県からのお知らせや募集、各地で行われるイベントなどの情報をお届けします。

問はお問い合わせ先、申はお申し込み先を表しています。詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。市町村によって配布日が異なるため、一部既に終わったイベント等がある場合がありますので、ご容赦ください。



徳山冬のツリーまつり(徳山市、日程はイベント欄をご覧ください)

## お知らせ

### 食中毒を防ぎましょう

年末年始は、大量の食品を購入し、保存することが多くなります。冬場とはいえ、食中毒に油断は禁物です。次のことに注意しましょう。

- おせち料理などは、暖房している部屋にそのまま放置しないようにしましょう
- 忘年会、新年会で出された料理は、持ち帰らないようにしましょう
- 冷蔵庫には、食品を詰め過ぎないようにしましょう
- 消費期限・賞味期限をよく確認しましょう
- フグには、水洗いや加熱ではなくならない猛毒がありますので、素人が調理しないようにしましょう

問 県生活衛生課

☎088(633)2974

### 年末年始を無事故で過しましょう

十二月十日から一月三日まで、年末年始の交通安全県民運動を実施します。慌ただしさが増すこの時期、一人ひとりが次のことに注意し、年末年始を無事故で過しましょう。

午後四時からの、前照灯早め点灯に努めましょう  
飲酒運転や信号無視など、無

謀な運転は絶対にしないようにしましょう

運転者だけでなく同乗者もシートベルトを着用し、小さな子どもには、チャイルドシートを利用しましょう

問 県交通安全対策室

☎088(633)2619

### 県有地をお売りします

県では、一般競争入札により次の県有地を売却します。詳しくはお問い合わせください。

また、インターネットでも詳しい情報を提供していますのでご覧ください。

所在地	面積(平方メートル)	現地説明会	入札日
萩市大字山田	1,479.42	1月14日 火	1月21日 火
秋芳町大字岩永本郷	2,141.38	1月15日 水	1月22日 水
山口市大手町	261.56	1月15日 水	1月23日 木

問 県管財課

☎088(633)22200

http://www.pref.yamaguchi.jp/gyosei/kanzai/

### 事業スカラーカードを公開しています

県が行っている事業の内容を、ご理解いただくため、通信簿方式により事業を評価した事業スカラーカードを、次の場所で開催しています。

また、インターネットでも詳しい情報を提供していますので、ご覧ください。

#### 公開場所

県情報公開センター(県庁一階)

地方県民相談室

問 県財政課

☎088(633)2170

http://www.pref.yamaguchi.jp/gyosei/zaisei/

## 募集

### 看護学生を募集

県立衛生看護学院と県立秋看護学校の看護学生を次のとおり募集します。(募集人員は、推薦入学による募集人員を含みます。)

- 県立衛生看護学院(防府市) 第一看護学科(修学年限三年) 募集人員 五十人
- 試験日 1月31日金、2月1日土
- 第二看護学科(修学年限二年)

- 募集人員 五十人
- 試験日 1月29日水、30日木
- 願書受付期間 1月6日(月)～16日(木)(消印有効)
- 県立秋看護学校(萩市) 第一看護学科(修学年限三年) 募集人員 四十人
- 試験日 2月4日火、5日水
- 第二看護学科(修学年限三年) 募集人員 二十五人
- 試験日 2月6日木、7日金
- 願書受付期間 1月6日(月)～20日(月)(消印有効)
- 受験資格、願書の請求方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 県立衛生看護学院

☎088(623)19220

県立秋看護学校

☎088(626)65000

### 山口県みずりの写真コンクール作品を募集

自然と緑化の邸美しい木や森の姿など緑の大切さを表すもの(林業の部)山林作業の状況など森林・林業の大切さを表すもの(応募資格)県内にお住まいのアマチュアの方

作品 撮影場所が県内で、四つ切りまたはワイド四つ切りサイズの一枚写真。自作、未発表のもの。(カラー・白黒は問いません) 応募点数 制限はありません

## 応募方法

応募作品の裏面に、題材区分、題名、撮影場所、撮影年月日、内容説明、住所、氏名、職業、電話番号および年齢を記入し、ご送付ください。

## 応募期限

1月17日(金)(消印有効)

## 賞

最優秀賞一点、優秀賞三点、入選四点、佳作四点、その他

応募作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品は返却しません。

問 県林政課

☎088(633)34600

## 催し

### 岩国徳古館(岩国市)

#### 山口県立美術館

☎088(625)7788

休毎週月曜日(ただし、12月23日、1月13日は開館、12月24日、1月14日は休館、12月28日～1月4日)

マン・レイ写真展 高文

12月20日(金)～2月2日(日)

料 一般1000円/学生800円



マン・レイ「アングルのヴァイオリン(キキ)」1924年

高の付いている催しや行事は七十歳以上の方は無料です。文の付いている催しや行事は幼児、児童、生徒および学生、大学および短期大学の学生を除くは無料です(十八歳以下の専修学校および各種学校の生徒、高等専門学校、専修学校の学生を含みます)。なお、県立施設の文の付いている行事は、十八歳以上の高等学校、盲学校、ろう学校、看護学校の生徒も無料です。休は県立施設の休館日を表しています。※は消費税込みです。

## イベント

### 徳山冬のツリーまつり

11月30日(土)～12月28日(土)

(集中イベントは12月22日(日))

徳山市・御幸通、青空公園

問 徳山商工会議所

☎083(431)30000

### 萩城下町マツノ

12月15日(日)

萩市・萩スタジアム

問 萩市体育課

☎083(825)5519

### 地底ホールクリスマスコンサート

12月21日(土)

美川町・美川4バレー地底ホール

問 美川町企画振興課

☎082(776)03300

### クリスマスナイトフェスティバル

#### 山口県立秋美術館・浦上記念館

☎088(624)4000

休毎週月曜日(ただし、12月23日、1月13日は開館、1月14日は休館、12月24日～1月22日)

北斎・広重・国芳 富士の風景 高文

12月13日(金)～1月26日(日)

料 一般500円/学生400円



北斎・広重・国芳 富士の風景 横大判錦絵 天保2～5年(1831～34)

#### ルネッサなかと

☎088(726)9001

宝くじ文化公演 東京名人会

12月21日(土) 18時30分

料(前売券)全席指定 一般2000円/高校生以下1500円



林家こん平

料(前売券)全席指定 一般2000円/高校生以下1500円

#### シンフォニア岩国

☎082(29)16000

ウイン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ

錦織健(テイル)

頼近美津子(ナビゲーター)

1月24日(金)19時

料(前売券)全席指定

席別料金: A席 5000円, B席 4000円, 学生席 3000円, (高校生以下)1500円

# ちえびくろ

## 大みそかにそばを食べるのはなぜ?

大みそかには、年越しそばを食べるご家庭が多いと思いますが、なぜこのような習慣が始まったのでしょうか。

その由来については、さまざまな説があります。細くて長いそばの形から、家運や寿命などが長く延びるように願いを込めたという説や、そばが切れやすいことから、一年の苦労や災いなどを切り捨てるという説、植物のソバは多少の風雨に当たっても、翌日、日が差すと立ち直るので、それにあやかったという説など…。

今年も残すところあとわずか。年越しそばを食べるときは、その由来について、いろいろ考えてみるのも良いでしょう。



表紙の人

第57回国民体育大会夏季大会弓道競技(成年女子近的競技)の準優勝者



[左から]

梅田幸さん、杉岡真紀さん、金野智子さん

9月に行われた同大会で、準優勝を果たされました。この競技は、1チーム3人の団体戦で、28発先の的に当てた矢の合計本数を競うものです。今後も、皆さんの活躍が大いに期待されます。

### 編集後記

師走は、何かと慌ただしい日が続きます。体調を崩しやすい時期ですので、健康に気を付けて、明るい新年をお迎えください。年越しそばもお忘れなく。

県人口・世帯数(2002.9.1現在)

人口 / 1,517,378人(前月比+503人)

男 / 717,120人・女 / 800,258人

世帯数 / 591,629世帯

1人分エネルギー 410kcal

材料(4人分)

- ブリ……………300g  
 A・ { 酒大さじ1、塩、コショウ各少々  
       しょうゆ大さじ1  
       シヨウガのしぼり汁小さじ1  
 かたくり粉……………大さじ2  
 サツマイモ……………中2個  
 B・ { ハチミツ大さじ2、しょうゆ大さじ1  
       レモン汁小さじ2  
       トウバンジャン小さじ1  
 小ネギ……………4本

### 作り方

ブリは、一口大に切り、塩とコショウを振って、Aの中に10分間浸しておく。

にかたくり粉をまぶし、約180℃に熱した油で揚げる。

サツマイモは、一口大に切って、約170℃に熱した油で揚げる。

なべにBを入れ、ひと煮立ちしたら、火を止め、をを入れて、混ぜ合わせる。

を皿に盛り、刻んだ小ネギを振り掛ける。

## 特産品を使った やまぐちの食彩

### 「ブリとサツマイモのピリ辛」



日本海側はブリの好漁場です。ブリは「ムネチ」「メシ」など、成長するにつれて呼び名が変わるため、出世魚といわれ縁起が良い食べ物として親しまれています。

今回ご紹介する料理は、魚のおいしが苦手な方もおいしく食べられる一品です。ぜひ、お試しください。

清水シツ子さん(阿武町)

### お便りコーナー

10月号の特集「みんなで子どもを育てましよう」は、母親として、とても心強く思いました。安全面でも、教育面でも安心できる地域社会をつつていきたいものです。

新南陽市 女性 27歳

「やまぐちインフォメーション」のコーナーは、実際に掛付けられなくても、こんな行事や催しがあるんだなあと、季節を感じつつ、拝見しています。

下関市 女性 70歳

### クイズ 新発見 やまぐち ?

今回の特集でご紹介した、やまぐち未来デザイン21第三次実行計画に掲げた、プロジェクトの数は、次の3つのうちどれでしょう。

- ① 4                      ② 40                      ③ 400

応募方法 = クイズの答え、住所、氏名、年齢、職業を記入し、はがき、ファクスまたはEメールでご応募ください。

送り先 = 〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県広報広聴課内 「クイズ新発見 やまぐち」係

ファクス番号 = 083(933)2598

Eメールアドレス = a11000@pref.yamaguchi.jp

締切り = 1月6日(月) 消印有効)

正解者の中から抽選で20人の方に「ふれあい山口」オリジナル図書カードをプレゼント。当選者名は3月号の誌上で発表。

9月号の正解は「112番」でした。

### [当選者]

田中ひとみ(下関市) 秋山照代(宇部市) 岩谷ゆみの(萩市) 長廣祥右(徳山市) 大川弘子(防府市) 西田和江(下松市) 星出えつ子(岩国市) 渡辺稔雄(光市) 末田ツギエ(柳井市) 土井志津子(美祿市) 篠田隆夫(新南陽市) 岡村美子(周東町) 深内秀雄(美川町) 下川紀代子(大和町) 村上弘子(田布施町) 山本テル(小郡町) 鎌田勝美(阿知須町) 横山弘子(山陽町) 杉原敏子(豊浦町) 吉村美樹(豊北町) [敬称略、正解1/078通]

「ふれあい山口」へのご意見、ご感想をお寄せください。県政へのご意見、ご要望などもお待ちしております。この広報誌は、自治会などを通じてお届けしています。ご近所で未着の方がいましたら、市役所・町村役場・県総合庁舎・県広報広聴課にもご用意していますので、その旨お伝えください。この広報誌は、再生紙を使用しています。